

# 試験の情報がない!?

衆議院事務局は「独自試験」を行っているというけど、  
どんな試験なのかよくわからない・・・  
そんな声にお応えして、試験内容をご紹介します！

これで  
安心!

## 衆議院事務局 試験まるわかり 一般職（大卒）編

### 1 筆記の対策はどうすればいいの？

国家一般職など、**ふつうの公務員試験の対策でOK**です。

択一は基礎能力と専門。択一の過去問は残念ながら公開できないのですが、難易度は国家一般職と同じです。記述（専門論文）は、憲法や経済学などから当日1題選択。専門の記述かあ～と思った方も受けてみてください。「**実際受けてみたら択一の知識の延長でなんとかなった**」との声も！論文の過去問は公開中です。

→採用HP試験案内

### 2 集団討論ってなにをするの？

その場で発表されるテーマについて、  
5～8人くらいで話し合い、最後に結論を発表するスタイル。

テーマは誰でも議論に参加できるようなもの。

例：国立大学の学費値上げの是非

国政選挙インターネット投票のメリット・デメリット

知識の有無というよりも、どんなふう結論に至るのか？  
皆さんの議論のプロセスを見せていただけたらと思っています。  
面接だけではわからない面も見せてもらえたらうれしいです。

**特別な対策は不要**です。

### 3 個別面接は何回もやるの？

**1回**だけです。

集団討論含め、日程はご相談に応じます。

面接官は4名。一番見たいのは人柄です！  
**国会や政治の特別な知識を問うことはありません。**

面接は「思いのほかなごやかですね」とよく言われます。  
1次試験の後に採用説明会がありますので、  
職員の雰囲気もぜひご覧になってくださいね。

### 4 面白そうだけど倍率が高いのでは？

公表している申込者数からは倍率が高く見えますが、  
申込みだけで受験しない方や辞退する方がいるので、  
実際の倍率は半分近くまで下がることも。

**決して「狭き門」ではありません。**

ちなみに地方の大学からもたくさん採用されています。  
学部も、人文系や理工系などさまざまです！

～ 皆様の受験をお待ちしております ～

令和8年度版  
衆議院事務局